



第 2022 - G - 014 号

2022 年 9 月 30 日

試 験 結 果 報 告 書

倉 浜 衛 生 施 設 組 合 殿

貴、御依頼によるごみ質試料の試験結果を次のとおり報告致します。

環境計量証明事業沖縄県知事登録 株式会社 度
株式会社 沖縄環境分析センター 振動
沖縄県宜野湾市真栄 第一丁目7番24号
TEL:098-897-0910(代) FAX:098-897-0957

記

1. 事業所名 : 倉浜衛生施設組合
2. 所在地 : 沖縄市字池原3394番地
3. 採取場所 : ホップステージ
4. 採取年月日 : 2022 年 9 月 15 日
5. 分析結果 :

対象試料	分析の方法	分析の結果
一般ごみ	一般廃棄物処理事業に対する指導に伴う留意事項について (昭和52年11月4日 環整95号 厚生省環境衛生局 水道環境部 環境整備課長通知 平成2年2月1日 衛環22号 改正)	第2022-G-014号(1/3)～(3/3)に示した。
	以 下 余 白	
【備考(作業分担)】 試料の採取は、株式会社 沖縄環境分析センターが実施した。 試料の分析は、野村興産株式会社 ヤマト環境センター殿に委託した。 (所在地:奈良県宇陀市菟田野大澤55番地)		
【添付物】		
【特記事項】 計量法第107条の対象外である。		

ごみ質分析結果一覧

事業所名 : 倉 浜 衛 生 施 設 組 合

採取場所 : ホ ッ パ ス テ ー ジ

採取年月日 : 2022 年 9 月 15 日

項 目			分 析 結 果		単位
ごみの種類組成	紙 ・ 布 類		52.68		%
	ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類		26.73		%
	木・竹・わら類		5.91		%
	厨 芥 類		11.15		%
	不 燃 物 類		2.30		%
	そ の 他		1.23		%
単 位 容 積 重 量			113.57		kg/m ³
ごみの三成分	水 分		44.84		%
	灰 分		4.43		%
	可 燃 分		50.73		%
発熱量	高 位 発 熱 量		2710		kcal/kg
			11300		kJ/kg
	低 位 発 熱 量 実 測 値		2230		kcal/kg
			9350		kJ/kg
	低 位 発 熱 量 計 算 値		2010		kcal/kg
			8430		kJ/kg
元素分析	炭 素	27.73	硫 黄	0.02	%
	水 素	3.83	塩 素	0.26	%
	窒 素	0.29	酸 素	18.60	%

備 考:

採取時刻 : 16:10
 天 候 : 晴れ
 気 温 : 30.5 ℃

ごみの採取量 : 7.95 kg
 1cal = 4.184 J

ごみ質発熱量計算書

事業所名：倉浜衛生施設組合
 採取場所：ホッパステージ
 採取年月日：2022 年 9 月 15 日

1. 低位発熱量 (計算値)	$4500 \times \frac{\text{生ごみの可燃分}}{100} - 600 \times \frac{\text{生ごみの水分}}{100}$ $4500 \times \frac{50.73}{100} - 600 \times \frac{44.84}{100} = 2013.8 \quad (2010) \quad (\text{kcal/kg})$ $(8430) \quad (\text{kJ/kg})$
2. 低位発熱量 (実測値)	<p>H=水素原じん芥ベース</p> $H\% = \text{ドライベース} \times \text{不燃物補正} \times \text{水分補正}$ $7.11 \times \frac{(100 - 2.30)}{100} \times \frac{(100 - 44.84)}{100} = 3.83$ <p>高位発熱量 - 6 (9 × H % + 水分 %)</p> $2710 - 6 (9 \times 3.83 + 44.84) = 2234.1 \quad (2230) \quad (\text{kcal/kg})$ $(9350) \quad (\text{kJ/kg})$
3. 乾物発熱量	$\text{ドライベース高位発熱量} \times \text{不燃物補正}$ $5030 \times \frac{(100 - 2.30)}{100} = 4914.3 \quad (4910) \quad (\text{kcal/kg})$ $(20600) \quad (\text{kJ/kg})$
4. 高位発熱量	$\text{乾物発熱量} \times \text{水分補正}$ $4910 \times \frac{(100 - 44.84)}{100} = 2708.4 \quad (2710) \quad (\text{kcal/kg})$ $(11300) \quad (\text{kJ/kg})$
備考	発熱量測定：JIS-M-8814に準拠

(株) 沖縄環境分析センター

ごみ質元素分析計算書

事業所名 : 倉 浜 衛 生 施 設 組 合

採取場所 : ホ ッ パ ス テ ー ジ

採取年月日 : 2022 年 9 月 15 日

1. 可燃分 (%)	$\text{可燃分}(\%) = 100 - \text{水分} - \text{生ごみの灰分} = 100 - 44.84 - 4.43 = 50.73$
2. 炭 素 (%) C	$\text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{(100 - 2.30)} \times \frac{\text{水分補正}}{(100 - 44.84)} = 51.46 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} = 27.73$
3. 水 素 (%) H	$\text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{(100 - 2.30)} \times \frac{\text{水分補正}}{(100 - 44.84)} = 7.11 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} = 3.83$
4. 窒 素 (%) N	$\text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{(100 - 2.30)} \times \frac{\text{水分補正}}{(100 - 44.84)} = 0.54 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} = 0.29$
5. 硫 黄 (%) S	$\text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{(100 - 2.30)} \times \frac{\text{水分補正}}{(100 - 44.84)} = 0.04 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} = 0.02$
6. 塩 素 (%) Cl	$\text{ドライベース} \times \frac{\text{不燃物補正}}{(100 - 2.30)} \times \frac{\text{水分補正}}{(100 - 44.84)} = 0.48 \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} = 0.26$
7. 酸 素 (%)	$\text{可燃分} - (\text{C} + \text{H} + \text{N} + \text{S} + \text{Cl}) = 50.73 - (27.73 + 3.83 + 0.29 + 0.02 + 0.26) = 18.60$